

# 令和2年度 第1回恵庭創生懇談会 次第（書面会議）

## 1. 恵庭創生懇談会の位置づけ

恵庭市は、人口減少克服及び地方創生に対し、重点的に取り組む分野やこれまでの枠組みにとらわれない横断的な取り組みとして、平成27年度に第1期総合戦略を策定し、国の地方創生推進交付金及び地方創生拠点整備交付金を活用しながら取り組みを展開しており、令和2年3月には第2期総合戦略（計画期間：令和6年度まで）を策定しました。

総合戦略の各種施策を推進するにあたり、恵庭市では地域の関係者である産官学金労言士の皆様と、北海道の地方創生に携わる小磯北海道大学公共政策大学院特任教授（現一般社団法人地域研究工房代表理事）により構成される恵庭創生懇談会を立ち上げ、恵庭市総合戦略に関する意見交換会を毎年開催しています。

総合戦略は、基本目標に対して検証に必要な客観的指標となる短期・中期の政策目標のKPI（重点業績評価指標）を設定しています。KPIに基づき、総合戦略の進捗状況を毎年度検証し、検証結果に基づいた総合戦略の見直しを行い、必要に応じて改善策を実行していくPDCAサイクルを確立することで、事業の継続的を推進していくとともに、地方創生推進交付金等については、交付要件の1つに本懇談会において事業検証を行うこととされています。

つきましては、下記の報告および議事の内容についてご確認いただき、別添の『書面表決書』をご記入の上、提出いただきますようお願い申し上げます。

## 2. 構成委員 . . . . .【別紙1】

（変更点）報道機関：尾野教仁様（千歳民報）から三浦慎吾様（株式会社あいコミ）へ変更  
行 政：山谷秀治様（千歳公共職業安定所）から佐藤学様（同職）へ変更

## 3. 報告

### （1）令和元年度 恵庭市総合戦略 数値目標・KPI . . . . .【別紙2】

恵庭市総合戦略における事業の取り組み結果として、各基本目標に掲げたKPIの結果を報告いたします。

基本目標1「人がつながり人口減少に負けない魅力あるまちづくり」では、生涯学習施設「かしわのもり」や緑と語らいの広場「えにあす」がオープンし、複合施設利用者数は目標値を大きく超える387,825人となり、エコバス利用者も増加するなど、全てのKPIが目標を達成しました。

基本目標2「安全安心に住み続けたくなるまちづくり」では、市ホームページアクセス数は目標値を大きく超える状況となっています。住み替えフェア参加者数につきましては進捗率62%と目標に達していませんが、市内では既存住宅の流通化が図られており、空き家率も近隣市町村

と比べて低いことも影響していることから、高齢化が着実に進む中、引き続き住宅政策を推進して参ります。住宅用火災警報器普及率についても進捗率は91%であり目標に達していませんが、第2期総合戦略からは新たに「応急手当講習受講者数の拡大」を目標に掲げ、今後も自然災害に備え、防災体制の確立に向けて自主防災組織の拡大支援に取り組むなど地域の強靱化を進めて参ります。

基本目標3「恵庭らしさを活かした魅力あるまちづくり」では、観光入込客数は1,390,368人であり目標値まで69,632人少なかったところですが、令和元年度の道と川の駅の改修工事に伴う一部閉鎖の影響により当施設利用者数が75,915人減少したことが大きな要因と考えられます。ガーデンツーリズム等の花のまちづくりによる観光資源の活用は着々と進んでおり、さらなる恵庭の魅力向上に取り組み、観光入込客数の増加に取り組んで参ります。国内及び台湾の事業者との投資商談件数は令和元年には65人と一時的に目標値86人を下回ったものの、平成29・30年度については110人を超えて目標を上回る状況となっています。産業PRイベント参加者数やふるさと納税件数も目標を大きく上回り、地域経済の活性化と本市のPRに寄与しています。地元大学卒業生による市内就職人数は25人であり、近年の売り手市場の状況により伸びていませんが、市人材確保計画を基に幅広い企業の人材確保に努めて参ります。

基本目標4「希望を持って子育てしたくなるまちづくり」では、子育て応援企業表彰として9企業を表彰し、目標値の10社には1社達していませんが、地域・教育・福祉等の関係団体など約150人が会員となる「えにわ子育て応援隊」が発足するなど、安心して子育てができる環境づくりに取り組んで参りました。

なお、令和元年度にはこれらKPIの達成状況を基に検証し、新たな指標の検討や施策の見直しを行い、第2期総合戦略を策定しています。

(2) 令和元年度 地方創生推進交付金・地方創生拠点整備交付金の交付実績・・【別紙3】

恵庭市総合戦略のうち、国の交付金にかかる交付実績について報告いたします。なお、本交付金により実施した事業の取組み内容は、後述の別紙5にて記載しております。

令和元年度は、地方創生推進交付金(ソフト事業)としてAからCまでの3事業[事業費38,956千円・交付金18,985千円]、地方創生拠点整備交付金としてはD・Eの2事業[事業費466,276千円・交付金233,138千円]の交付を受けており、申請額と実績額は別紙3の記載のとおりとなります。

(3) 令和2年度 地方創生推進交付金の採択状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・【別紙4】

恵庭市総合戦略のうち、令和2年度に申請している地方創生推進交付金(ソフト事業)につきましては、北海道が実施主体となるDの「UIJターン新規就業支援事業」を除き、AからCの3事業[事業費80,490千円・交付金40,244千円]を申請しています。

なお、地方創生拠点整備交付金(ハード事業)の申請はありません。

#### 4. 議事

- (1) 令和元年度 地方創生推進交付金・地方創生拠点整備交付金にかかる事業の効果検証  
について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【別紙5】

令和元年度の地方創生推進交付金、地方創生拠点整備交付金を活用した事業の効果検証を行うため、事業の取組内容、成果及び事業担当者のコメントを掲載しています。

#### 5. 今後のスケジュール (予定)

- (1) 令和2年9月 総合計画・総合戦略シンポジウム開催  
(2) 令和3年2月 第2回地方創生懇談会



## 令和2年度 恵庭創生懇談会委員

(任期:令和2年6月15日~令和3年3月31日)

職名	氏名	役職等	備考
学識経験者	小磯修二	一般社団法人地域研究工房 代表理事	継続
市内事業者	安保貴弘	恵庭商工会議所 青年部 (宏和建设株式会社 代表取締役)	継続
市内事業者	矢崎哲夫	恵庭工業クラブ (サッポロビール株式会社 北海道工場 副工場長)	継続
高等教育機関	橋内勇	学校法人 鶴岡学園 北海道文教大学 理学療法学科教授	役職変更
高等教育機関	切明毅	学校法人 滋慶学園	継続
金融機関	高橋正樹	北洋銀行 恵庭中央支店長	継続
金融機関	高島信之	北海道銀行 恵庭支店長	継続
報道機関	三浦真吾	株式会社 あいコミ	千歳民報から 変更
労働者代表	大溝宏	連合北海道恵庭地区連合会長	継続
士業	佐藤康介	社会保険労務士	継続
行政	佐藤学	千歳公共職業安定所 (ハローワーク所長)	退職のため 変更
行政	守山英男	北海道石狩振興局 地域創生部長	継続

※構成員は順不同・敬称略

令和元年度 恵庭市総合戦略 数値目標・KPI

※ 実績及び数値目標については、直近(最新)の数値を記載

  : 書面会議の報告事項に記載のある数値

進捗率欄が   黄色 ... 目標達成

【基本目標(1)人がつながり人口減少に負けない魅力あるまちづくり】

区分		計画の基準値	数値目標(第1期)	実績値	進捗率	【参考】数値目標(第2期)	備考
KPI	複合施設利用者数(人)	H26 67,083	R元 220,000	R元 <span style="border: 1px solid red;">387,825</span>	<span style="background-color: yellow;">176%</span>	R6 636,076	
	都市間交流による商品開発数(5年間累計個数)	H26 0	R元 5	R元 6	<span style="background-color: yellow;">120%</span>	R6 10	
	エコバス利用者数(人)	H26 248,008	R元 300,000	R元 322,694	<span style="background-color: yellow;">108%</span>	R6 300,000	
	最寄りの駅周辺に賑わいがあると思う人の割合(%)	H26 15	R元 20	R元 20	<span style="background-color: yellow;">100%</span>	R6 30	
	公共施設床面積(m <sup>2</sup> ) ※目標値より下回ることが目標	H26 276,615	R元 271,083	R元 258,820	<span style="background-color: yellow;">105%</span>	R6 252,661	
	PF1・PPP件数(件)	H26 16	R元 18	R元 18	<span style="background-color: yellow;">100%</span>	R6 23	

【基本目標(2)安全安心に住み続けたいまちづくり】

区分		基準値	数値目標(第1期)	実績値	進捗率	【参考】数値目標(第2期)	備考
KPI	市ホームページアクセス数	H26 396,056	R元 480,000	R元 878,092	<span style="background-color: yellow;">183%</span>	R6 1,000,000	
	住み替えフェア参加者数(5年間累計人)	H26 0	R元 500	R元 311	<span style="border: 1px solid red;">62%</span>	R6 500	
	複合施設利用者数(人)	H26 67,083	R元 220,000	R元 387,825	<span style="background-color: yellow;">176%</span>	R6 636,076	
	住宅用火災警報器普及率(%)	H26 77	R元 86	R元 78	<span style="border: 1px solid red;">91%</span>		第2期削除

【基本目標(3)恵庭らしさを活かした魅力あるまちづくり】

区分		基準値	数値目標(第1期)	実績値	進捗率	【参考】数値目標(第2期)	備考
KPI	観光入込客数(人)	H26 1,332,561	R元 1,460,000	R元 <span style="border: 1px solid red;">1,390,368</span>	95%	R6 1,572,000	
	投資商談件数(人)	H26 0	R元 86	R元 <span style="border: 1px solid red;">65</span>	76%		第2期削除
	産業PRイベント参加者数(人)	H26 2,000	R元 3,000	R元 3,500	<span style="background-color: yellow;">117%</span>		第2期削除
	ふるさと納税件数(件)	H26 34	R元 4,000	R元 41,432	<span style="background-color: yellow;">1036%</span>		第2期削除
	産業連携表作成	H26 -	H29 作成	R元 -	完了	R6	H28作成
	地域エネルギーの生成量(TJ)	H26 31	R元 55	R元 58	<span style="background-color: yellow;">105%</span>		第2期削除
	地元(大学・専門学校)卒業者の地元就職(人)	H26 37	R元 60	H30 <span style="border: 1px solid red;">25</span>	42%	R6 50	
	農福連携による就労者・就労訓練者数(5年間累計人)	H26 0	R元 330	R元 4,546	<span style="background-color: yellow;">1378%</span>	R6 7,000	
	起業件数(5年間累計件数)	H26 0	R元 5	R元 15	<span style="background-color: yellow;">300%</span>	R6 70	
	移住ウェブサイトアクセス数(アクセス)	H26 43,000	R元 50,000	R元 40,879	82%		第2期削除

【基本目標(4)希望を持って子育てしたくなるまちづくり】

区分		基準値	数値目標(第1期)	実績値	進捗率	【参考】数値目標(第2期)	備考
KPI	子育て応援企業表彰件数(5年間累計件)	H26 0	R元 10	R元 <span style="border: 1px solid red;">9</span>	90%	R6 5	
	合計特殊出生率	H24 1.29	R元 1.41	H30 1.19	84%	R6 1.61	
	土曜授業延べ日数(日)	H26 8	R元 26	R元 33	<span style="background-color: yellow;">127%</span>	R6 38	



それぞれの基本目標で定めたKPI(重点業績評価指標)が達成されることで、総合戦略が目指す目標(「数値目標」)の達成が期待。

○数値目標

区分		計画の基準値	数値目標(第1期)	実績値	進捗率	【参考】数値目標(第2期)	備考
数値目標	純移動数(累計人)	H26 180	R元 1,209	R元 2,158	<span style="background-color: yellow;">178%</span>	R6 822	
	観光入込客数(人)	H26 1,332,561	R元 1,460,000	R元 1,390,368	95%	R6 1,572,000	
	女性就業率(%)	H27 42.9	R元 上昇	R元 ※R2国勢調査	-	R6 上昇	
	若年者就業率(%)	H27 53.2	R元 上昇	R元 ※R2国勢調査	-	R6 上昇	
	合計特殊出生率	H24 1.29	R元 1.41	H30 1.19	84%	R6 1.61	

## 令和元年度 地方創生推進交付金・拠点整備交付金の交付実績

[単位:円]

## □地方創生推進交付金(ソフト事業:3事業)

(補助率:事業費の1/2以内)

## A: 田園と都市の融合・ガーデンデザインプロジェクト～恵まれた庭のコンパクトなまちづくりへの挑戦

番号	事業名	申請		実績	
		事業費	交付決定額	事業費	交付額
A-①	市民による道内向け花のおもてなしによるまちづくり推進事業	18,500,000	9,250,000	16,473,339	8,236,669
A-②	サイクルネットツアー事業	2,500,000	1,250,000	2,500,000	1,250,000
A-③	移住促進事業	5,445,000	2,722,000	5,645,571	2,483,294
A-④	えにわシティセールス事業	2,434,000	1,217,000	2,136,309	1,068,154
小計		28,879,000	14,439,000	26,755,219	13,038,117

## B: 「さっぽろ圏」若者定着広域連携推進事業(北海道、近隣市町との連携事業)

番号	事業名	申請		実績	
		事業費	交付決定額	事業費	交付額
B-①	就職促進事業	4,000,000	2,000,000	3,999,600	1,999,800
B-②	起業家支援事業	834,000	417,000	736,390	368,195
小計		4,834,000	2,417,000	4,735,990	2,367,995

## C: 修学教育旅行・修学旅行等の学生の受け入れを核とした将来の対恵庭観光・投資拡大推進事業(官民協働、政策間連携事業)

番号	事業名	申請		実績	
		事業費	交付決定額	事業費	交付額
C	対恵庭直接投資継続拡大に係る推進事業	9,868,000	4,934,000	7,464,672	3,578,610
小計		9,868,000	4,934,000	7,464,672	3,578,610

## 地方創生推進交付金合計

43,581,000

21,790,000

38,955,881

18,984,722

## □地方創生拠点整備交付金(ハード事業:2事業)

(補助率:事業費の1/2以内)

## D: 「花ロードえにわ」(道の駅)と農畜産物直売所による農商工等連携拠点整備事業

番号	事業名	申請		実績	
		事業費	交付決定額	事業費	交付額
E	道の駅と農畜産物直売所による農商工等連携拠点整備事業	273,336,000	136,668,000	273,336,000	136,668,000
小計		273,336,000	136,668,000	273,336,000	136,668,000

## E: 子育て支援、教育、観光を融合させた花のまちづくり拠点(センターハウス)整備事業

番号	事業名	申請		実績	
		事業費	交付決定額	事業費	交付額
F	花のまちづくり拠点(センターハウス)整備事業	192,940,000	96,470,000	192,940,000	96,470,000
小計		192,940,000	96,470,000	192,940,000	96,470,000

## 地方創生拠点整備交付金合計

466,276,000

233,138,000

466,276,000

233,138,000

※事業費(実績)は交付対象外経費も含めた事業費総額

## 令和2年度地方創生推進交付金の採択状況について

[単位:円]

## □地方創生推進交付金(ソフト事業:4事業)

## A: 田園と都市の融合・ガーデンデザインプロジェクト～恵まれた庭のコンパクトなまちづくりへの挑戦

【継続事業】

事業名	事業費	説明(主な内容)
全国都市緑化北海道フェア開催事業	63,451,000	花・緑に関する国内最大級のイベントである、全国都市緑化フェアの令和4年夏の開催に向けた、基本構想、基本計画の策定、実行委員会の立ち上げ。
サイクルネットツアー事業	2,500,000	自転車で行く花観光ポイント等を巡るイベント「サイクルフェスタ・恵庭」を開催。道内外の来訪者に「花のまちえにわ」の魅力を知ってもらう機会とする。
移住促進事業 (移住サイト運営委託・移住相談会)	4,950,000	移住ウェブサイト運営委託。自治体では直接斡旋できない職や住まい、生活情報の提供も行う不動産業者や求人斡旋業者と連携した本州における移住相談会を実施。オーダーメイドツアーや移住者情報交換会等の実施。
えにわシティセールス事業	2,940,000	市民と行政が協働して、花のまちづくりなど恵庭の魅力や地域資源を発掘・ブランド化し、PRすることにより、恵庭の知名度を向上させ、道内外からの移住を促進する。
小計	73,841,000	

## B: いしかり・ライフstyle魅力発信・若者地元定着促進事業(石狩振興局取りまとめ事業)

【「さっぽろ圏」若者定着広域連携推進事業 振替】

事業名	事業費	説明(主な内容)
就職促進事業	4,000,000	合同企業説明会、求職者向け職業相談事業、企業担当者向けセミナー
起業家支援事業	1,405,000	起業支援・事業承継支援相談、起業塾
小計	5,405,000	

## C: 外国人も暮らしやすく・活躍できる多文化共生のまちづくり事業

【新規事業】

事業名	事業費	説明(主な内容)
地域住民との関わりに関する課題を解決するための事業	365,000	多文化共生のまちづくり連絡協議会開催、在住外国人及び地域住民へのニーズ・意識調査、国際交流市民活動補助事業。
日本語習得支援に関する事業	879,000	日本語習得支援ボランティアの育成、日本語教室の開催。
生活支援事業	0	相談体制の整備(多文化共生のまちづくり連絡協議会をベースとするため事業費なし)、各種情報のやさしい日本語及び多言語整備。
小計	1,244,000	

## D: (参考)UIJターン新規就業支援事業(北海道取りまとめ事業)

【新規事業】

事業名	事業費	説明(主な内容)
UIJターン新規就業支援事業	3,000,000	首都圏からの移住支援事業、マッチング支援事業、地域課題解決型起業支援事業
小計	3,000,000	

※当該事業は北海道の実施事業であり、移住実績に応じた交付がなされるため、下記合計には計上しない。

地方創生推進交付金 事業費 合計	80,490,000
地方創生推進交付金 交付決定額 合計	40,244,000

□地方創生拠点整備交付金(ハード事業:申請なし)



# [A-①]：田園と都市の融合・ガーデンデザインプロジェクト

～恵まれた庭のコンパクトなまちづくりへの挑戦

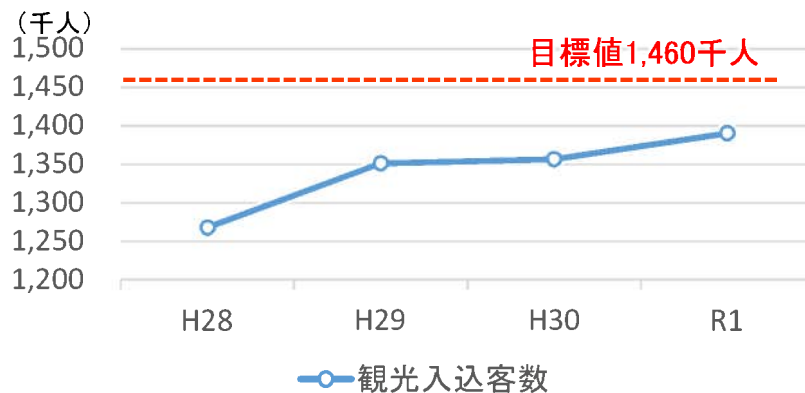
花と緑・観光課

市民による花のまちづくりの機運を醸成するため、コミュニティガーデンの造成、オープンガーデン等バスツアーを開催した。

## 関連数値目標・KPI

	KPI目標値 (R1)	KPI実績値 (R1)
観光入込客数	1,460,000人	1,390,368人

## 観光入込客数の推移



## 担当コメント

コミュニティガーデン事業については、昨年に引き続き市立図書館で実施することになり、前年度のうちから花壇のデザインを計画し、童話の世界をモチーフにした花壇が完成した。

来年度以降は植栽部分にはハーブやミニ野菜などを栽培し、収穫イベントを計画し、さらなる取り組みを推進していきます。

## 取組事例 花観光推進事業

### 市民協働によるコミュニティガーデン推進事業

#### ○主な取組

図書館利用者・市民が目に触れる前庭花壇を童話の世界をイメージした花壇に造成し、読書のまちと花のまちを融合し、誰もが参加したくなる庭づくりに取り組んだ。

#### ○主な成果

昨年に引き続き市立図書館において、利用者・市民及びボランティア団体の意見を聞きながら、前庭花壇のデザイン作成を実施し、造成した。次年度以降、植栽や収穫イベントを実施し、それに関連する書籍の特集を行う。

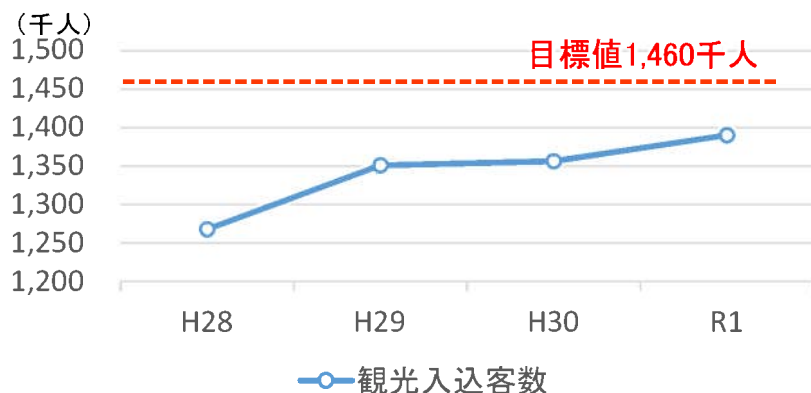


市民による花のまちづくりの機運を醸成するため、コミュニティガーデンの造成、オープンガーデン等バスツアーを開催した。

#### 関連数値目標・KPI

【①再掲】	KPI目標値 (R1)	KPI実績値 (R1)
観光入込客数	1,460,000人	1,390,368人

#### 観光入込客数の推移



#### 担当コメント

オープンガーデンバスツアーは一昨年(H29)、昨年(H30)に引き続き、3回目の実施となった。

昨年と同様、ツアー期間中は天候が崩れたため、参加者数が伸び悩んだものの、アンケート調査の結果では、参加者は満足していただいたことから、今後も満足していただけるようなイベントを開催していきたい。

#### 取組事例 花観光推進事業

#### 市民向けオープンガーデン等バスツアー開催

##### ○主な取組

北海道内を対象に「花のまち恵庭」を理解してもらうため、恵み野地区に巡回バスを運行。

フリー乗降しながらオープンガーデン及びきれいなお庭を見学していただくイベントとして『めぐみの庭めぐり』を開催。



##### ○主な成果

一昨年、昨年に引き続きめぐみの庭めぐりを開催。

2日間の開催で、期間中約820名の方が参加し、アンケート調査の結果94%の方から「とても満足」「満足」という回答を得た。

「不満」と答えた人の主な理由は全て悪天候によるものであった。



# [A-②] : 田園と都市の融合・ガーデンデザインプロジェクト

まちづくり推進課

～恵まれた庭のコンパクトなまちづくりへの挑戦

サイクルフェスタ・恵庭運営協議会が主催となり、恵庭市の魅力やまちの再発見、健康増進など、様々なニーズや趣向を兼ね備えた自転車イベント「サイクルフェスタ・恵庭」を通じて、自転車利用促進と「歩いて暮らせるまちづくり」による地域の活性化を図った。

## 関連数値

サイクルフェスタ・恵庭事業	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)
参加者人数	196人	221人	256人

## 参加者人数の推移



## 担当コメント

サイクルフェスタ・恵庭は、平成28年度より趣旨や体制、内容を刷新して実施し、恵庭の初秋のイベントとして定着しており、今回で4回目の開催。令和元年度には、事業の更なる発展と運営体制強化のため協議会を設立。

市内企業との連携および宣伝効果もあり、256名(前年より15%増加)が参加。

今後も本イベントを重ねることで、自転車を通じた豊かな自然やガーデニング、農業環境、食の体験により恵庭の魅力を発信していきます。

## 取組事例

### 「サイクルフェスタ・恵庭」事業

#### サイクルフェスタ・恵庭の開催

##### ○主な取組

- ・平成30年度より、本イベントの取り組みに協力頂ける市内の企業・団体等と市が連携し、事業の更なる発展と運営体制の強化を図るため運営協議会を設立しイベントの開催を実施。

##### ○主な成果

- ・運営協議会の設立達成
  - ・協議会構成員：19社
  - ・協賛企業：12社
  - ・後援：12団体
- ・令和元年9月22日(日)：イベント開催
- ・サイクルフェスタ・恵庭の認知度増加  
(約19%が知人からの紹介：アンケート結果より)
- ・イベント満足度：98% (満足～やや満足：アンケート結果より)
- ・参加者人数 対前年度比：約15.8%増 (2019/2018)
- ・参加者人数 対前々年度比：約30.6%増 (2019/2017)



# [A-③] : 田園と都市の融合・ガーデンデザインプロジェクト

～恵まれた庭のコンパクトなまちづくりへの挑戦

まちづくり推進課

近隣市町村と連携し、移住相談会を実施した。また、恵庭市内の求人情報の情報収集及び発信、JR駅での移住ポスター広告の実施、大阪梅田での移住パンフレットの配置など、恵庭市の情報発信を行った。

## 関連数値目標・KPI

	KPI目標値 (H27～R1累計)	KPI実績値 (H27～R1累計)
転入超過数 (転入者数－転出者数)	1,209人	2,158人

## 転入超過数の推移



## 担当コメント

移住相談会の実施や移住希望者を対象とした恵庭市内のご案内を行うオーダーメイドツアーのほか、スマートタウンふれる恵み野などの新規住宅地の開発等の総合的な取り組みを実施。

これらが奏功し、恵庭市への転入者は、KPI目標値よりも高い2,158人につながったものと思われる。

今後においても個々のニーズに応じた移住促進施策、新規住宅地の開発や既存住宅の流通促進の取り組みを推進することにより、転入者の増加が期待される。

## 取組事例

### 移住促進事業

#### 移住相談会の実施

##### ○主な取組・成果

- ・本気の移住相談会：32組が参加
- ・千歳市×恵庭市合同移住相談会：12組が参加（1組移住）
- ・北海道暮らしフェア：34組が参加
- ・さっぽろ圏移住相談会・さっぽろ圏移住フェア：27組が参加（1組移住）
- ・JOIN移住・交流&地域おこしフェア2020：12組



#### 恵庭市への移住に関する情報発信

##### ○主な取組

- ・道内市外公共交通主要駅へのポスター掲示
- ・大阪梅田に恵庭市のポスター掲示及び移住パンフレットの配置
- ・恵庭市移住定住サイトの運営管理
- ・恵庭市移住者向け求人情報冊子「EniwaJobs」の作成



#### 住み替えセミナーの実施

##### ○主な取組

- ・市内老人クラブにて相続や家の流通についてのセミナーの実施（2回）

##### ○主な成果

- ・2回合計で95名の参加



# [A-④] : 田園と都市の融合・ガーデンデザインプロジェクト

広報課

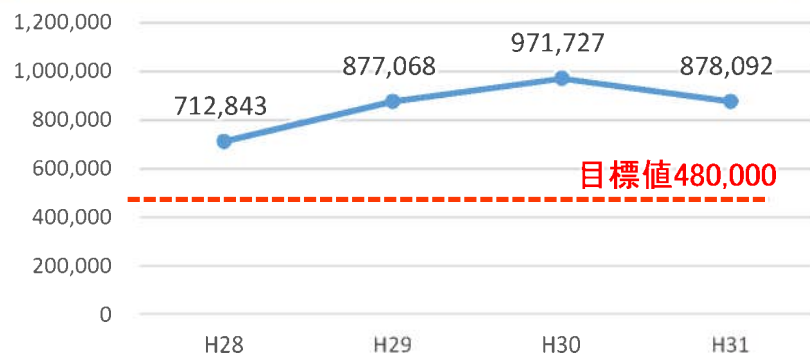
えにわシティセールス事業[えにわシティセールスプラン策定、シティセールス短期的施策の実施等]

恵庭市シティセールス検討委員会を開催(6月4日、10月28日、2月18日実施)。  
 恵庭市の魅力や資源を市内外へ戦略的にアピールするため、市民、大学、広告・旅行関連の方を参集し、意見を集約して恵庭市の知名度の向上を目指している。  
 中期的なプランの策定、短期的施策として効果的に恵庭市をPRする方法について議論し、知名度の向上のための各種取り組みを実施。

## 関連数値目標・KPI

	KPI目標値 (R1)	KPI実績値 (R1)
年間ホームページアクセス数	48万人	87万人

## ホームページアクセス数の推移



## 担当コメント

ホームページのアクセス数は年々増加しているが、令和元年度から新ホームページを運用開始したことにより、カウント単位(アクセス数→セッション数)が変更。

アクセス数は平成30年度より減少したが、概ね同数を維持。

令和元年度にシティセールスプランを策定したことから、プランの進捗管理を行いながら、引き続き市内外にむけ恵庭市の魅力や情報をより積極的に発信していく。

## 取組事例

### えにわシティセールス事業

#### SNSパネルの設置、北海道じゃらん掲載など

##### ○主な取組

- ・ SNSパネル設置 (7月～ 恵庭駅、道の駅ほか)
- ・ 北海道じゃらん掲載 (1月号)
- ・ ガーデンシティ大使によるモニターツアー

##### ○主な成果

- ・ パネルの前で写真撮影を行い、市民によるSNSでの発信が見られた。
- ・ じゃらん掲載では、学生と子育てママをガーデンシティ大使として任命。市内のおすすめスポットを市民が紹介することにつながった。



#### 恵庭市シティセールス検討委員会の開催

##### ○取組み

- ・ 市民、大学、広告・旅行関連の方を参集し検討委員会を開催し、施策の決定や中長期的な計画策定へ向けて協議。

##### ○主な成果

- ・ 客観的視点をいただき施策の実施へ結びついたことや計画策定の意見を聴取して計画を策定。



北海道や近隣市町村と連携し、さっぽろ圏の若者を中心として、地元定住を目的とし、地元の企業を知り、就職に繋げる取り組みや市内での起業を促進する取り組みを行った。

### 関連数値

就職促進事業	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)
参加者総数	141人	119人	55人
就職者総数	63人	59人	6人

#### ○起業支援事業

- ・平成30年度起業塾の受講生から2名が起業。
- ・起業支援補助金の利用者等を含めると令和元年度中に15名が起業。

### 担当コメント

就職促進事業では、近年の売り手市場の影響により、求職側の参加者が年々減少傾向にある事を鑑み、令和元年度は従来の対象求職者を絞らない説明会と、女性にターゲットを絞った説明会を実施した。

次年度は令和元年度事業の結果を踏まえ、求職者への支援と同時に、企業向けのセミナーや採用コンサルタント派遣等による企業の採用力向上へも配慮した事業構築を行うことが必要と考えている。

起業支援事業については、起業塾に参加した受講生同士のネットワークが形成される等の効果のほか、2名が起業した。

毎月開催の起業個別相談会にも一定の参加があり、数年前に起業した方への対応によるフォローアップも行い、きめ細かな支援を行っている。

今後も効果的な支援を継続し、市内での起業を促進したいと考えている。

### 取組事例

#### 恵庭の企業のPRと就職促進

#### 就職促進事業

- 主な取組
  - ・合同企業就職説明会（一般向け）
  - ・求人企業説明会（女性・シニア向け）
- 主な成果
  - ・合同企業就職説明会 ⇒参加者23名
  - ・求人企業説明会 ⇒参加者32名
  - ・2事業による就職決定者は6名



#### 起業支援事業

- 主な取組
  - ・開業するときの様々な疑問や悩みを解消し、事業を成功に導くノウハウを学ぶセミナーである「恵庭起業塾」の開催。
  - 毎月一回開催している中小企業診断士による専門的な相談が受けられる起業個別相談会の開催。



- 主な成果
  - ・起業塾参加人数：31名
  - ・個別相談会参加人数：26回（実人数18人）

# [C] : 修学教育旅行・修学旅行等の学生の受け入れを核とした 将来の対恵庭観光・投資拡大推進事業

商工労働課

台湾からの修学教育旅行・修学旅行等学生の受入促進・拡大を行うことで、恵庭の魅力を経験してもらい、将来の訪日リピーターの拡大、さらには対恵庭投資の拡大を目的とした取組を行う。

## 関連数値目標・KPI

	KPI目標値 (R1)	KPI実績値 (R1)
観光入込客数	1,460,000人	1,390,368人
インバウンドをターゲットした ツアー・サービス・コンテンツ・ 商品開発件数	6件	9件
訪日教育旅行・修学旅行生等 を受け入れた学校・民間事業者等 の数	6件	24件
新たに造成する「花の体験」と 「花や地産品の販売」を組み合 わせた商品の購入者数	700人	765人

### 担当コメント

これまでの3ヶ年において実施した現地商談や招聘事業、情報発信の取組が着実に教育旅行の受け入れに繋がっていると感じている。

現地の教育旅行関係者との意見交換でも、市内の観光・交流コンテンツは非常に高い評価を頂いており、今後も恵庭市の知名度向上のための情報発信や商談後のフォローアップなどに注力していきたい。

また、教育旅行受け入れ体制の整備では、ホームステイ受け入れ協力家庭も増えており、市民レベルでの交流が盛んに行われた。

今後は、市内学校との協力体制を整備し、一件でも多くの教育旅行の受け入れ、交流の実現に向け尽力したい。

## 取組事例 教育旅行等受入促進事業

### 訪日教育・修学旅行のツアー造成に関すること

- 主な取組  
訪日観光客に対する「恵庭市」並びに恵庭市の「花」のイメージの認知拡大を目的として開発した地域ブランド「恵庭賛花」の商品を新たに開発し、販売を行う。
- 主な成果  
市内の2事業者の協力の下、3商品を開発し販売した。自社店舗の他、北海道さんこプラザでの販売や台湾での催事への出展を通じ、延べ765名への販売が実現した。

### 直接交渉によるツアー宣伝及びツアー実現

- 主な取組  
台湾国際教育旅行連盟を招聘し、市内観光資源の視察や市長・教育長等との意見交換を行った。現地でのプロモーション活動を実施し、日台教育旅行現地説明会の参加や、学校等への個別訪問によるセールスコールを実施した。  
また、著名な台湾人ブロガーを招聘し、市内観光資源を視察した情報をブログ等で発信。この他、現地に向けた情報発信の取組を実施。
- 主な成果  
現地説明会+学校等個別訪問では、計42件の商談を行った。商談後には市への問合せや実際の受け入れに繋がっている。  
また、ブログでの情報発信では台湾現地でも約3万PVを獲得。



### 訪日ツアーの受け入れ調整及びマッチング

- 主な取組  
教育旅行の受け入れに際し、台湾学校・旅行会社等との調整を行った。その他、市内にてホストファミリー希望者の調査を実施した。
- 主な成果  
5月に中学校、8月にミニバス少年団、12月・2月には高校と計4件の教育旅行受け入れが実現した（2月は新型コロナウイルス感染症により延期）。また、ホームステイでは、市内18家庭で48名の受け入れが実現した。



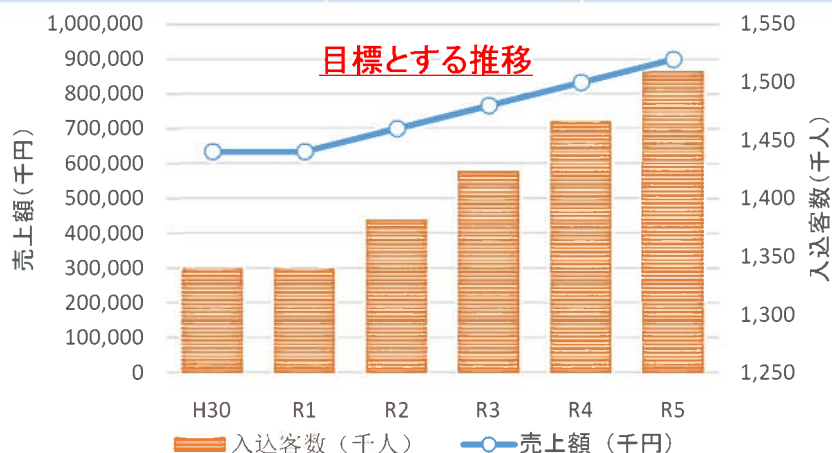
# [D] : 「花ロードえにわ」(道と川の駅)と農畜産物直売所による 農工商等連携拠点整備事業

花と緑・観光課

「花ロードえにわ」(道と川の駅)と農畜産物直売所が連携して恵庭のイメージ・付加価値の向上を図ることで来訪者の増加につなげ、道と川の駅や農畜産物直売所の売り上げ増加に伴う地域農業者や地域商工業者の収益性の増大を実現する。

## 関連数値目標・KPI

	KPI目標値 (2023年度)	KPI実績値 ※事業開始前 (2018年度)
売上額	900,001千円	635,473千円
観光入込客数	1,509千人	1,339千人



## 担当コメント

道と川の駅の機能である「休憩機能」「情報発信機能」及び「地域連携機能」が強化されるとともに、農業の6次化や農工商連携の推進などによる農業者の安定的な収入の確保、新鮮な地元農畜産物を活用した商品の開発・提供など、異なる政策・地域が連携した事業展開により、魅力の向上による売上・入込客数の増加が期待される。

## 取組事例

### 農畜産物直売所【新築(移転)】

○主な取組

既存の農畜産物直売所が抱えていた「商品販売スペースの狭隘化」や「建物構造上、冬期の営業が困難」といった課題を解決するため、農畜産物直売所を新築(移転)した。

この取組により、1年を通じた生鮮野菜や畜産物、加工品などの販売機会の確保により、地域農業者の生産性及び収益性の増大を実現する。



### 花ロードえにわ(道と川の駅)【模様替え】

○主な取組

厨房やバックヤードの狭隘化解消、授乳室及びおむつ替えコーナー、花の拠点(都市公園)への動線などを整備する。

この取組により、子育て世代に配慮した施設に生まれ変わり、かつ、農畜産物直売所との連携強化により食と観光の融合を図り、魅力向上につなげる。





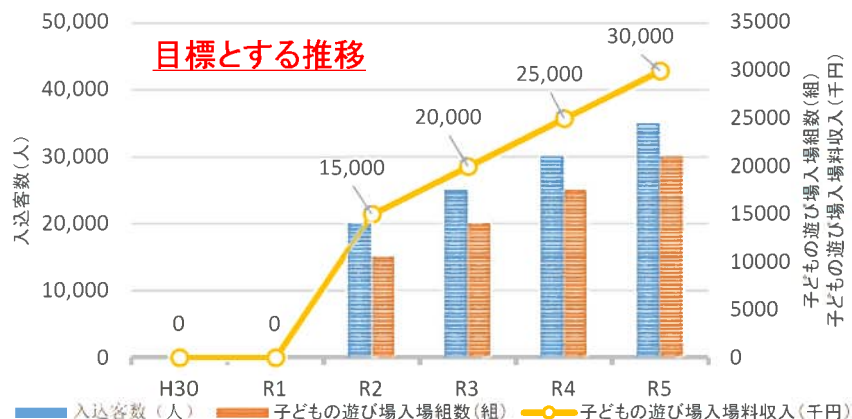
# [E] : 子育て支援, 教育, 観光を融合させた花のまちづくり拠点 (センターハウス) 整備事業

花と緑・観光課

花の拠点センターハウス内に観光案内、子どもの遊び場、RVパーク機能を設置。花とふれあうことができる屋外と屋内が融合(連携)した空間を確保し、遊びながら恵庭の花のまちづくりを学ぶ仕掛けを構築するなど、花のまちづくりを担う次世代の人材育成を図り、「人が育み文化育むまちづくり」を実現する。

## 関連数値目標・KPI

	KPI目標値 (2023年度)	KPI実績値 ※事業開始前 (2018年度)
センターハウス入込客数	35,000	0
子どもの遊び場入場組数	30,000	0
子どもの遊び場入場料収入	30,000	0



## 担当コメント

観光案内所の整備により、「花のまちえにわ」を起点とした広域的な周遊観光の推進が可能となり、地域間交流の促進、地域の観光・商業・農業事業者の事業機会拡大など多くの波及効果による地域経済の活性化を目指す。

また、同一施設内に子どもの遊び場やRVパークを併設したことで幅広い世代が利用する施設となり、多世代交流の促進や花のまちづくりを次世代へとつなぐ場としての活用も期待される。

## 取組事例

### 花の拠点センターハウス【改修】

#### ○主な取組

「花のまちづくり」を進めていく上で取組の拠点となるパブリックスペースを花を拠点センターハウスに整備し、気軽に花とふれあい、身近に花の感じられる施設とするとともに、観光案内所やRVパーク等を通じた来訪者との交流やオープンガーデンとの連携機能を持たせた観光の拠点を目指す。

※オープンガーデンとは、個人やお店などが自分で手入れしたお庭を一定の期間公開する取組みです。



更に、花の拠点センターハウス内に恵庭市総合戦略で掲げる子どもの遊び場を併せて整備することで、屋内と屋外が融合(連携)した1年を通じた多世代交流や花のまちづくりを担う次世代の人材育成を推進する。





# 令和2年度 第1回恵庭創生懇談会 書面表決書

令和 年 月 日

恵庭創生懇談会座長 様

委員名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

令和2年6月26日に開催される標記の書面会議につきまして、下記のとおり表決いたします。

## 1. 報告事項

(1) 令和元年度恵庭市総合戦略 数値目標・KPI について
・特に意見なし
・質問・意見 (意見等がある場合は下記に記載願います。)

(2) 令和元年度地方創生推進交付金・地方創生拠点整備交付金の交付実績について
・特に意見なし
・質問・意見 資料ページ ( _____ ページ) (意見等がある場合は下記に記載願います。)

(3) 令和元年度地方創生推進交付金の採択状況について
・特に意見なし
・質問・意見 資料ページ ( _____ ページ) (意見等がある場合は下記に記載願います。)

## 2. 審議事項

(1) 令和元年度地方創生推進交付金・地方創生拠点整備交付金にかかる事業の  
効果検証について

・承認      ・非承認      該当するものに○をつけてください。

・意見（意見がある場合は下記に記載願います。また、非承認の場合にはその理由を記載願います。）

## 3. その他

(1) 今後のスケジュールについて

・特に意見なし

・意見（意見がある場合は下記に記載願います。）

(2) その他

全体を通して、ご意見等ございましたら記載願います。